「サステナブル調達方針」

当社及び関連会社は、「事業は人なり」をモットーに「豊かな社会づくりに貢献」するため、サプライチェーン全体で社会的責任を果たすことが不可欠であると考え、お取引先様と公正・公平かつ透明性の高い取引関係を構築し、相互の発展を目指すとともに、環境、人権、労働、倫理などの社会課題に配慮した責任ある調達活動を推進するため、ここに「サステナブル調達方針」（以下「本方針」という。）を定めます。

１．適用範囲

本方針は全世界、全ての当社及び関連会社の調達取引を対象にしています。
当社及び関連会社の全役員・従業員は、本方針に則った調達活動を行います。
また、サプライヤーをはじめとする取引先の皆様にも、本方針を理解し、遵守いただくことを期待します。

２．調達方針の基本原則

（１）法令遵守と倫理的行動

当社及び関連会社は、国内外の関係法令および社会規範を遵守し、高い倫理観に基づいた調達活動を実施します。贈収賄・腐敗防止、インサイダー取引の禁止、知的財産権の尊重等を徹底します。

（２）公正・公平な取引

取引先の選定においては、品質、価格、納期、技術力、環境・社会面での配慮、経営の健全性などを総合的に評価し、合理的な基準に基づいた判断を行います。

（３）環境への配慮

環境負荷の低減、資源の有効活用、温室効果ガスの削減等、環境保全に配慮した調達を推進します。

（４）人権の尊重

児童労働・強制労働の禁止、適正な労働条件の確保、多様性の尊重等、人権を尊重した調達活動を行います。

（５）安全な労働環境の確保

心身の健康を維持し健全に働くことができるよう、安全で衛生的な労働
環境の確保に努め、労働災害の防止に取り組みます。

（６）情報の管理と保護

取得した営業情報、技術情報、個人情報等の機密情報は、適切に管理し、第三者への漏洩や不正利用を防止します。

（７）サプライチェーンの透明性と説明責任

当社及び関連会社は、調達に関わるサプライチェーン全体にわたる透明性を確保し、必要に応じて情報開示や説明責任を果たします。特に人権・環境リスクの高い

先については、デューデリジェンスの実施を検討します。

（8）品質・安全性

当社及び関連会社は、顧客に安全で高品質な製品・サービスを提供するため、サプライヤーと協力して品質管理を徹底します。

（9）持続可能な紛争鉱物の調達

当社は及び関連会社は取引先と協力し、合法性、環境、社会への配慮を最優先にした紛争鉱物の調達に努めます。

3．推進体制

本方針の実施に関する最高責任者は取締役社長とし、管理事業本部がその推進と運用を監督します。

また、社会情勢や事業リスクの変化を鑑み、本方針を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。

4．是正

取引先に本方針に関する違反事例が確認された場合、当社及び関連会社は当該取引先に対して是正を求め、必要に応じて指導・支援を行います。

また、指導・支援を行っても改善がされない場合は、取引継続の可否を検討することがあります。

2026年2月5日

旭日産業株式会社

取締役社長

児玉幹雄